

主な内容

1. 危険化学品、危険廃棄物の法規制厳格化の背景とは？

- 中国環境法制度概要、中国独特の環境法規制
- 第14次五か年計画（2021～2025年）における危険化学品・危険廃棄物の位置付け
- 危険化学品の法規制の最新動向及び日系企業の対応、長江保護法施行の影響等
- 危険廃棄物の法規制の最新動向及び日系企業の対応、重点監視企業に指定された際の操業への影響等

2. 日本本社からの現地法人の環境管理とは？

- 現地法人における環境教育、海外拠点におけるEHS対応のトレンド
- 工場移転時の環境対応プロセスとリスク管理

講師紹介



渡辺 英喜（わたなべ ひでき）

株式会社エンバイオ・エンジニアリング 海外事業部 プリンシパル

- これまでにクロスボーダーM&A案件を中心とした海外用地の環境調査やEHS案件（中国を含むアジア圏の他、ベルギー、フランス、ドイツ、アメリカ、メキシコ等）を経験。
- JIS Q/ISO 9001（品質）、JIS Q/ISO 14001（環境）及びJIS Q/ISO 45001（労働安全衛生）審査員補。

危険化学品・廃棄物の最新規制への対応で何が求められるか？



4月20日
14:00-15:00
日本語セミナー

対象者

企業管理者、関連従業員など

参加方法

WeChatで右のQRコードをスキャンしてお申し込みください。

申込期限：4月19日12時；会議情報送付時間：4月19日午後。

セミナーは「騰訊会議」を使って開催しますので、事前にインストールしてください。

